



日本共産党 北区議会議員

のの山けん 区政レポート

<http://kyoukita.jp/nonoyama/> mail@ken-nonoyama.com

No.523 2019.6.26

日本共産党北区議員団

〒114-8508 王子本町1-15-22

ご相談は
お気軽に **090-2156-3510**



マクロ経済スライドで 7兆円の削減

年金給付を自動的に削減する「マクロ経済スライド」が完全実施されると、年金給付は7兆円も削減される。高齢者のくらしを貧困に突き落とすマクロ経済スライドの恐るべき実態が明らかにされました。日本共産党の志位委員長のため厚生労働省が提出した資料によれば、基礎年金（国民年金）給付額は、2040年時点で本来約25兆円になるはずのものが、18兆円に抑制されることになっていました。基礎年金の実に3分の1が奪われます。



「減らない年金を」と訴えるそね都議(右)、のの山区議

「減らない年金」への改革こそ

日本共産党が提案

日本共産党は6月21日に発表した政策で、マクロ経済スライドを廃止し年金の底上げをはかるとし、そのための財源提案をしました（右囲み参照）。さらに共産党の政策では、将来的に「最低保障年金」制度をつくり、年金を抜本的に底上げする提案もしています。

年金7兆円削減か、「減らない」年金か

「マクロ経済スライド」を続けて、今でさえ貧しい年金をさらに貧しくしていくのか、それとも同制度を廃止して「減らない年金」にするのか——争点がいよいよハッキリしました。

マクロ経済スライドを廃止し「減らない」年金をつくる

- 【財源①】 年収1000万円を超えると保険料負担率が低くなる「高所得者優遇」の保険料制度の見直し
- 【財源②】 200兆円もの巨額積立金の計画的取り崩し
- 【財源③】 最低賃金引き上げや非正規雇用の正社員化による保険料収入増加

低い年金の底上げをはかる

富裕層・大企業優遇の税制改革などで財源をつくり、低年金者に一人年6万円上乘せ

多様性認めあう北区に

北区議会本会議 せいの恵子議員が初質問



本会議場で質問する、せいの恵子議員

4月の区議会議員選挙で初当選した、日本共産党北区議員団の、せいの恵子議員が20日、区議会本会議で初めての個人質問に立ちました。

せいの議員は冒頭、「看護師・保健師として働いてきた経験から、生きづらさや生活のしづらさを抱えている方たちに寄り添い、問題解決に向け一緒に行動できる存在になりたいという思いで活動を続けてきた。今後皆さんから頂いた声を区政

に届け、実現していくために北区議会議員として取り組んでいく」と決意を表明。多様性を認め合う北区に、との質問では、同性カップルを公的に認め区営住宅への入居などを可能にするパートナーシップ制度の導入を、現在策定作業中の「第6次アゼリアプラン」（男女共同参画行動計画）に盛り込むよう求めました。

また、生きづらさを抱える若年者の居場所づくりや、精神障がい者の地域自立支援の抜本的強化を要請。さらに、滝野川・王子本町地域の課題では、旧滝野川第六小跡地への区立保育園の整備や、コミュニティバス新規路線、都営住宅の建替えにともなう王子本町地域の安心・安全なまちづくりを進めるよう求めました。

増税・改憲ストップ!

共産党区議団 2つの署名を国会へ

24日、日本共産党北区議員団は国会を訪れ、そねはじめ都議らとともに、北区内で集めた消費税10%増税中止を求める署名、安倍9条改憲NOの署名、あわせて4062筆分を吉良よし子参院議員に届けました。増税・改憲ストップへ、全力をあげます。(のの山けん)



宿場町まるしえ

毎月、岩淵町の一角で開かれている宿場町まるしえ。22日は残念ながら、降雨に見舞われました。写真は、大雨になる前に立ち寄った時のもの。キッチンカーでタコライスを購入し、おいしくいただきました。(のの山けん)

